

ありがとう 50周年

2017年 おかげさまで、総純寺学園は創立50周年
これからも子どもたちの輝く未来を創造し続けます

11月1日(水) 13:00~15:00

場 所 OKB ふれあい会館 サラマンカホール

会 場 12:30~ 開場
13:00~ 開演

参加費 無料 (要予約)

※当学園在・卒園児・来年度ご入園児とご家族以外の方(一般)はお問合せ下さい。

「笛とオイリュトミーによる」

～幼児の祈り～

出演 はたりえこ・雲龍

「園歌をうたいましょう」

学校法人 総純寺学園 年長児による園歌披露

「手づくりバンドーラ演奏」

皆でうたをうたいましょう

監修 広瀬 俊雄

「おいしいおかゆ・てぶくろ」

学校法人 総純寺学園

教職員によるオイリュトミー

監修 はたりえこ

申込み・問合せ先 清流認定こども園 TEL058-243-1353

清流みずほ認定こども園 TEL058-328-7228

主催 学校法人 総純寺学園 清流認定こども園 わかくさ幼稚園 なんのん保育園

協力 社会福祉法人 清流会 清流みずほ保育園

(<http://www.lieberrystyle.com>)

会場のご案内 OKB ふれあい会館 サラマンカホール

【住所】岐阜市藪田南5丁目14番53号【TEL】058-277-1113



学校法人 総純寺学園は2017年創立50周年を迎えます。1986年よりシュタイナー教育を取り入れ、その成果をもとに、現在ではリーベリースタイルという独自の教育スタイルを編み出し、実践しています。リーベリースタイル教育が目指すのは「知・情・意がバランスよく育ち、しっかりと自分を持つ一人の人間となる」ことです。私たちは、長年幼児教育を研究、実践するなかで、子どもたちの意志を育てる「S.V.W Marchen Methode＝メルヒェン メソッド」を確立しました。教師により園で繰り返し語られる「グリム童話や民話」によって子どもたちはお話の世界へ引き込まれ、教師手作りの人形が登場するテーブル劇、そこから自分が役になりきって演じる劇遊びへの発展を通して、子どもの想像力・意志力・集中力が育まれます。また、子どもたちが生きていく土台となる健康な身体づくりもこの時期に大切なこととして、食にも力を入れ、環境ホルモンや遺伝子組み換え作物、放射能汚染物質、さまざまな添加物を排除した食材や本来の製法を使って製造された調味料を使用しておひるごはんの提供を行っています。

〈リーベリースタイルとは〉

R.シュタイナー博士の教育理論に基づき、日本の伝統、文化、風土や日本の現状に則した教育スタイルで、個性を尊重し、自然、芸術教育の中で愛と意志を育てる自由への教育法です。「愛が実って子どもが育つ」教育への願いを、ドイツ語のリーベ（愛/Liebe）とたわわに実る可愛いベリー（果実/berry）という言葉に託し、「リーベリースタイル」と名付けました。

〈シュタイナー教育とは〉

すべての子どもたちの中には、かけがえのない個性がやどっています。その個性が内側から育ち、社会の中で世界と調和して生きていけるように支えていくのが、シュタイナー教育の大きな目的です。この教育の提唱者であるR.シュタイナー博士は、知育による学習は教育のほんの一部にすぎないと考え、感情、意志に働きかける総合芸術としての教育を基礎づけました。芸術となった教育により子どもの身心の発達のプロセスを適切に整え、その上で一人一人の個性が自由に発現できるようにしたのです。生まれてから成人に至るまでの全人的・一貫教育の中で幼児期は特に生きる基板となる子どもの身体と生きる意思を育てる大切な時期とされています。

〈オイリュトミーとは〉

Eurythmy
シュタイナーによって新しく創造された運動を主体とする芸術。音楽や詩に合わせて身体を動かして気持ちやストーリーを表現する。目で聴くものを目で見えるよう表現するので「見える音楽」「見える言葉」とも呼ばれる。子どもの思考と感情と意志をバランスよく発達させる教育芸術でもある。



撮影：太田 宏昭

雲龍(うんりゅう)氏

鞍馬山、吉野、富士山ほか、さまざまな「場」で横笛をはじめ土笛、磐笛、コアガラスの笛、息吹之笛、ネイティブアメリカン・フルートなど様々な笛を演奏。
1997年より細野晴臣 with 環太平洋モンゴロイド・ユニットのメンバーとして活動。NHK土曜ドラマ「ウォーカーズ」、龍村仁監督映画「地球交響曲第六番」虚空の首の章に出演。薬師寺・天武忌法要、比叡山延暦寺根本中堂にて献奏。平城遷都千三百年記念平城物語「まほろば」インド医療支援コンサート、天河大辨財天社 復興音楽祭、出雲大社大遷宮奉祝コンサートに参加。神社・仏閣、インド・釈尊の聖地、ネパール、ミャンマー、台湾、韓国、カナダ、米国・グランドキャニオン、ハワイ島、英国・ダートムアの聖地他での演奏を行い活動の場を広げている。演奏にあわせて、平成12年より「陶笛・息吹之笛」の創作活動を始め、各地で「息吹之笛の集い」を行い、一つ穴、一音の響きの世界を伝えている。
©日本アコースティックレコーズより『遮那・水のながれ光の如く』を再リリース (NARP-8001)



撮影：村尾 昌美

はた りえこ氏

早稲田大学第一文学部卒業後、ミュンヘン・オイリュトミー学校に学ぶ。
1987年より日本各地、台湾、韓国でオイリュトミーの講習・舞台活動。
2004年より2011年まで学校法人シュタイナー学園校長。日本シュタイナー学校協会代表、日本大学芸術学部非常勤講師。主な著書に『オイリュトミーが育む心とからだ』（水声社）ほか。訳書にオルファース「森のおひさま」「ねっこぼっこ」（平凡社）、シュタイナー「魂のこよみ」（イザラ書房）などがある。



広瀬 俊雄(ひろせ としお)氏

広島大学名誉教授。東広島シュタイナーこども園「さくら」理事長。幼児教育、児童期の教育、思春期・青年期の教育、家庭教育、生涯教育、モノ作り・楽器作り教育、シュタイナー教育、言葉の教育など多方面にわたって研究し、同時に実践にも力を注ぐ。
東北大学大学院博士課程を修了し、教育学博士。1990～91年、ウィーン・シュタイナー学校協会の招きでウィーンに留学し、シュタイナー教育の実践の研究に従事。文部省（現文部科学省）「学習指導要領（小学校・道徳）改善に関する会議」委員、日本ベスタロッター・フレーベル学会理事等を歴任。広島大学大学院教授を経て、同志社女子大学現代子ども学科教授として、創設・発展に尽力。新聞各紙への記事提供と執筆（朝日新聞）、全国各地で講演活動を展開。目下、弦楽器・バンドラ作りと合奏の実践に力を入れる。



清流認定こども園 若草幼稚園・なのん保育園
〒501-3152 岐阜市岩滝西 1-332
TEL 058-243-1353



清流みずほ認定こども園
清流みずほ幼稚園部 〒501-0303 瑞穂市森557 TEL 058-328-7228
おひさま保育園部 〒501-0303 瑞穂市森565 TEL 058-328-2078



社会福祉法人 清流会 清流みずほ保育園
〒501-0303 瑞穂市森555
TEL 058-328-7375



平成30年3月新築完成予定



愛とぬくもり、そして本物の環境
私たちはリーベリースタイルを実践しています
お申込み・お問合せ/ 清流認定こども園
TEL 058-243-1353
清流みずほ認定こども園
TEL 058-328-7228



(http://www.lieberrystyle.com)